

様式

**グローバル COEプログラム「震災メガリスク軽減の都市地震工学国際拠点」
(平成20年度)海外短期研修申請書**

拠点リーダー 時松孝次 殿

1. 申請者氏名等(以下、申請者記入のこと。)

| | | | |
|---------|---|----------------|--------|
| 氏名 | 印 | 所属研究科 専攻・学科 | 学 年 |
| | | 研究室 (内線) | 学籍番号 |
| 研 究 課 題 | | | |
| 過去の採用回数 | 回 | email,電話 | 申請金額 円 |

2. 渡航目的:国際研究集会等に出席のため渡航

| | |
|---|--|
| 渡 航 予 定 期 間 | 西暦 年 月 日 ~ 年 月 日 |
| 国際会議の名称(英文) (邦訳) | |
| 開催地の国名・都市名 | |
| 会議等の開催期間 | 西暦 年 月 日 ~ 年 月 日 |
| 派遣先名称(英文) (邦訳) | |
| 論文タイトル(英文) (邦訳) | |
| 共同発表者等 (論文記載順に番号をつけて氏名を記入及び発表者の番号に○) | |
| 発表形式(口頭発表、ポスター) | |
| 論文の要旨 | |
| | |
| 添 付 書 類 | 1. Program 又はそれに相当するもの 2. 航空運賃見積書 (円) 3. 提出論文等 4. 採択通知文書、5.研究等計画書(RA は省略可) 6. その他 |

- 注記 1) 附加用務部分の航空運賃及び滞在費は原則として支給しない。
 2) 添付書類のうち、1,2(金額記入のこと)、3,4 は必ず提出し、提出した書類の番号に○印をすること。
 3) 1 または 4 により、申請者の発表であることが確認できること(発表者氏名記載箇所にマーカー印)。
 4) 3 研究等計画書の書式は任意。RA 申請者は、その申請書をもって代用することができる。
 5) 関連書類が受付期間に間に合わない場合は、その旨を特記事項に記載の上、整い次第提出のこと。
 6) 航空運賃はなるべく廉価のものとする。
 7) 事前登録の場合は、1ページ目右肩に事前登録と記し、添付書類、申請額等と2ページ目を省略可。
 8) 他から旅費の援助を受けられる場合は対象外。他に助成を申請中であれば、その旨を3の特記事項欄に記入すること。また、採択された場合には、必ず報告のこと。

3. 特記事項(他からの経費負担の有無、他に申請中の助成等について記入のこと。)

・他からの経費負担の有無(○印をすること。) 有()・無
・他に申請中の助成等

海外渡航について(推薦)

学生に海外渡航させる理由の説明

グローバル COE プログラム「震災メガリスク軽減の都市地震工学国際拠点」との関連

上記のとおり推薦いたします。(指導教員)

平成 年 月 日 所属部局(研究科・専攻等)

職・氏名

印